



第 159 号

発 行

沼津地区環境保全協議会

沼津市米山町 6-5

沼津商工会議所

編 集

沼津地区環境保全協議会



沼津地区環境保全協議会

1. ひとこと

「沼津市の環境政策の取組みについて」

沼津市環境政策課

2. SDGs に関する当協議会推奨の URL 掲載について

沼津地区環境保全協議会 理事 薩川 達彦

3. 啓発活動としてエコバック作製・配布について

沼津地区環境保全協議会 理事 高木 美千代

4. 会の動き

沼津市の環境政策の取組みについて

沼津市環境政策課長 勝又雄司

「沼津地区環境保全協議会」の皆様におかれましては、日頃より本市の環境行政及び施策にご理解ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

また、貴協議会は、地区の環境をより良いレベルに向上させるという目的の下、関係法令や環境保全技術の研鑽を進めるなど、昭和 48 年に結成されてから約半世紀に亘り、環境負荷の低減のための各種取組みを進めてこられたことに謹んで敬意を表します。

さて、環境を巡っては、国連の気候変動枠組条約等を背景に政府は昨年 10 月、地球温暖化対策として 2050 年までに温室効果ガス排出の実質ゼロを目指すと言明し、今日本は産業・経済界を巻き込んだ大きなうねりの中にあると考えております。多数の企業が、環境と成長の好循環のある社会の実現に向け、これからの事業の在り方を探られているのではないのでしょうか。

現在、本市におきましては、令和 3 年度からの 10 年間を期間とする「第 2 次沼津市環境基本計画」の策定を進めているところです。この計画は、環境の保全及び創造に関する施策を総合的かつ計画的に推進するため、「沼津市環境基本条例」に基づき策定するものです。計画案は、今後目指す社会を「脱炭素社会」「循環型社会」「自然共生社会」と整理し、そこへ向けた推進力を培う「環境教育」を加えた 4 項目を軸として構成しており、それぞれに設定した環境目標に則った施策の方向性を示すものとしております。さらに、地球温暖化や生物多様性の危機といった差し迫る環境問題についても一体的にみられるよう、計画案には各個別法に基づく「沼津市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」「沼津市地域気候変動適応計画」「ぬまづ生物多様性地域戦略」も組込んでいます。市といたしましては、この環境基本計画と、本年度別途策定を進めている「沼津市一般廃棄物処理基本計画」を中心に、本市のかけがえのない自然環境の保全、持続可能な生活環境の創造を目指してまいりたいと考えております。

貴協議会の結成と同じ昭和 48 年に制定された沼津市民憲章は、「私たち沼津市民は 緑と水と空、このかけがえのない自然を守り育て、清潔な環境をつくります。」と始まります。現状のコロナ禍で、本市も事務事業の実施には様々に制限を強いられている状況ではありますが、今後の環境施策におきましても、引き続き皆様方のご理解とご協力を頂きますようお願い申し上げます。

「SDG s に関する URL 掲載について」

静岡ガス株式会社 薩川達彦

今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、例年行っている視察見学会の実施を見送ることになりました。視察見学会に代わる事業として、コロナ禍で人と接触せずに環境につながり、そして取り組みを行うことで社会貢献につながるような事業を実施できるように、各理事の意見をもとに全会員へアンケートを実施いたしました。結果として理事会で提案のありました SDG s について当協議会推奨の冊子等の URL を案内し、各事業所にてダウンロードをして活用していただくことが決定いたしました。

当社の活動としては SDG s のことをよく知らない、聞いたことはあるけど、ロゴはみたことあるけど、どういう意味なのだろう？という初心者の方には入門編を、もっと踏み込んだ内容のものが知りたいという人向けには企業編を案内し、皆さまに SDG s を自分ごととして捉えていただけるようこの機会を通じて発信しています。

【SDG s に関する当協議会推奨のURL】

- ① 環境省掲載冊子「持続可能な開発目標（SDG s）活用ガイド」
URL : <http://www.env.go.jp/policy/sdgs/index.html>
- ② 解説動画（入門編）simpleshows Japan 制作「ビジネスマン向け SDG s 解説動画」
URL : <https://youtu.be/ukGBvQqBKwg>
- ③ 取組事例（企業編）外務省HP | JAPAN SDG s Action Platform
URL : <https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/sdgs/case/orgl.html>

2020 年度啓発活動 エコバック作製・配布について

エヌ・イー ケムキャット株式会社 沼津事業所
高木美千代

今年の活動は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から視察見学会に代わる、会員の皆様に役に立つ啓発活動として、SDGs の取組みに関わる「エコバックの作製・配布」を沼津地区環境保全協議会メンバーで企画しました。

近年、地球温暖化やプラスチックごみ問題がクローズアップされ、企業活動にも様々な取り組みがされてきています。

海洋プラスチック問題では、世界で年間 800 万トンものプラスチックがごみとして、海に流れ込んでいるとも推計されています。800 万トンは、東京スカイツリーおよそ 222 基分、ジャンボジェット機では 5 万機分にもなるそうです。2050 年には、海洋生物の重量よりプラスチックの方が重くなるとも言われています。

そのような環境下でニーズの高まっているエコバックに着目し、エコバックの作製に取り組み、下記のようなオリジナリティのあるエコバックが出来上がりました。

【デザイン】

昭和 48 年より沼津地区の環境をより良いレベルに向上させる目的で発足された本協議会名に、沼津市で取り組んでいる「プライド沼津」のコンセプトマークを合わせたロゴを印刷

【カラー】

環境をイメージするグリーンとブルーの 2 種類

【サイズ】

折りたたんでポケットに入る、持ち歩きに便利なコンパクトサイズ(展開時 W300×H350)

エコバックの利用で、環境にやさしい生活をして、沼津市の環境保全を守っていきましょう。



会の動き

☆2020年 5月

【総会】※コロナ感染予防により書面開催

- 内容：(1)2019年度 事業報告
(2)2019年度 収支決算
(3)2020年度 役員選任(案)
(4)2020年度 事業計画
(5)2020年度 収支予算(案)

☆2020年 8月 5日

- 【理事会】 (1) 事業計画について
(2) 第159号「水と空」の企画について

☆2020年10月 8日

- 【理事会】 (1) 事業計画について
(2) 第159号「水と空」の企画について

☆2020年12月10日

- 【理事会】 (1) SDGsに関するURL掲載について
(2) 啓発活動(エコバック作製に関する見積、素材の確認)について

☆2021年 2月10日

【会員事業所へSDGsに関する当協議会推奨のURLを案内・エコバック配布】

☆2021年 3月 1日

【機関誌の発行】 水と空 第159号発行